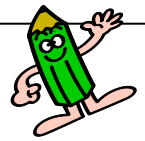




ふれあい

研究員のメンバーが決定し、28年度の研究・実践がスタート！

5月に平成28年度研究員委嘱状交付式があり、教育研究所の新メンバーが決まりましたので、その紹介と本年度の研究が取り組む研究について情報をお知らせしたいと思います。



委嘱状交付式と研究員6名の紹介



代表挨拶する海老原教諭

委嘱状交付式では、まず研究所長である新原教育長から6名の研究員に本年度の委嘱状が交付され、激励と期待のことがあったあと、研究員を代表して研究主任となった海老原学教諭が研究員としての抱負と決意のことが次のように述べました。

- ①昨年度の研究成果を生かして新たな課題解決にあたること。
- ②11月の基礎学力定着指導実践推進地域指定の研究公開にあたっては研究員が各校の牽引役としての意識をもって取り組んでいくこと。
- ③研究員一人一人が主体的かつ協力してICT教育の研究に取り組み門川町の課題解決にあたること。

研究員6名の紹介

※本年度の研究員6名を含め、教育研究所の所員全員を紹介します。



新研究員は2名。残りの4名のうち3名は2年連続、1名は3年連続です。心強い限りです。力を合わせてICT教育の研究に取り組みます。

職名	所属	氏名
所長	教育長	新原とも子
事務局員	課長補佐	平田哲
研究指導員	教育研究所	新名章
研究主任	門川小学校	海老原学
研究員	草川小学校	長友有紗
研究員	西門川小学校	壹岐俊郎
研究員	五十鈴小学校	安部多喜子
研究員	門川中学校	野村法雄
研究員	西門川中学校	吉田義一

新原所長以下、総勢9名で頑張ります！

今年度もICTを活用した授業の研究に取り組みます！



ICTとは「情報通信技術」のことなんですって！何だそれ？このICTなるものについては大人よりも子どもたちの方が詳しいかもしれません。パソコンやタブレット端末などといえば、TV番組（スポーツ中継等）でもよく目にします。これを扱う技術の習得は私たち大人より子どもたちの方がはるかに速いようです。学校でもパソコン、タブレット、電子黒板などが導入され、ICTを使った学習指導が実践されるようになってきました。

門川町の各小・中学校にもパソコンをはじめ、タブレットや実物投影器、電子黒板、プロジェクター、デジタル教科書などの導入が進められています。そのため、昨年度から教育研究所でもICTを活用した学習指導のあり方についての研究・実践に取り組み、ICTが日常的に活用され、学力向上につながることを目指して情報発信してきましたが、成果とともに課題も残されました。

そこで、今年度も継続してICTを効果的に活用するための研究・実践に取り組むことにしました。現在、取り組む研究・実践内容を協議中です。進捗状況についても今後できるだけ限りお知らせしていきます。

ICTを活用した算数の授業（昨年度の様子です）

いろいろなICT
機器があります！



書画カメラを使った授業

上の写真は昨年度草川小学校で行った4年生算数での研究授業の様子です。図形の面積を求める問題を児童が書画カメラを使って発表しているところです。

説明を目で見ながら聞けて、楽しく分かりやすい授業だったそうです。ICTを活用することで考えを伝え合い、そしてお互いに練り合う効果が期待できます。ICTをどう使うかが大切になってきます。また、使うことに慣れ親しむことも必要といえます。

書画カメラ

プロジェクター

電子黒板



保護者・地域のみなさまへ

教育研究所からのメッセージ

門川町より研究員を委嘱された6名の先生たちが、5月から学校での通常勤務を終えた後、月3回程度研究所に集まり、午後7時過ぎまで門川町の学力向上を目指した学習指導法の研究に一所懸命に取り組んでいます。その活動の様子などもこれから皆様にお知らせしていきたいと考えています。現在5回ほど実施し、研究計画の骨子づくりに取り組んでいるところです。

今年度は昨年度のICTを活用した学習指導法の研究・実践に継続して取り組み、研究成果を各学校へ情報発信し、学力向上につなげていきます。皆様に役立つ情報を提供できるよう頑張りますので、ぜひ、お読みいただきご意見ご感想をお聞かせください。



子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に
気軽に電話をしてください。

相談電話（門川町教育相談室）

63-1566



〜〜 返信欄（教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。）